

## 全校朝会（道徳週間）

2018. 5. 28

6年生に、好きな教科とその理由についてインタビューしました。

5月19日の運動会は、お天気が心配されていましたが、準備の時に少し雨が降っただけで良い天気になりました。みなさんととてもよく頑張りました。自分で決めた「めあて」をやり遂げた、練習の成果を出すことができた、一生懸命にやることができたという人がたくさんいました。私は、閉会式で皆さんの素敵なお話を話しました。応援してくれたおうちの人やおじいさんやおばあさん、地域の人、教えてくれた先生方に感謝の気持ちを忘れないでほしいと話しましたが、みなさんは「ありがとう。」を伝えられたでしょうか。言葉で伝えること、行動で表すことが大事です。運動会を終えて、今みなさん一人一人がそれぞれに成長した姿を見せてくれています。とてもうれしいです。これからは、運動会で学んだ一生懸命に頑張ること、めあてを達成するためにどうすればよいかを考えること、みんなで協力すること、友だちを応援すること、「ありがとう。」の気持ちをいつも自分の周りの人にもつことを、毎日の勉強や生活の中で心掛けてください。

ところで、みなさんは、駅メロって、知っていますか。電車が発車する時にホームに流れるメロディのことです。山手線の高田馬場駅は「鉄腕アトム」です。西武新宿線の高田馬場駅はお味噌の「マルコメ」、上井草駅は「ガンダム」、私が毎日使っている西武池袋線の大泉学園駅は「銀河鉄道999」、後樂園球場のある水道橋駅は読売巨人軍の歌、神奈川県登戸駅は、近くに藤子・F・不二雄ミュージアムがあるのでドラえもののオープニング曲や主題歌などです。アニメの曲はけっこう多いのですが、童謡も多く、「夕焼け小焼け」「たなばたさま」「チューリップ」などを使っている駅もあります。北陸新幹線は、新しい駅が多く、糸魚川駅は「春よ来い」、上越妙高駅のメロディは「夏は来ぬ」です。この「夏は来ぬ」という曲の1番の歌詞は「卯の花の匂う垣根に、ホトトギス早も来鳴きて、忍び音もらす夏は来ぬ」と言うのですが、この最初に出てくる「卯の花」が今、見頃なのです。児童館の隣の隣のビルの生垣の卯の花がきれいです。戸三小の屋上にもあります。卯の花は、あじさいの仲間です。真っ白な小さな花を5月から7月にかけてたくさんつけます。ウツギと言うのが正式な名前です。1～2mの木です。花の見た目が雪のようなので「雪見草」とも言われます。茎の中が空洞になっています。「夏は来ぬ」の歌詞にあるように、卯の花が咲くと「夏が来るのだな。」と思います。きれいなので、みなさんも見てみてください。

今週は道徳週間です。草花もきれいです。虫などの生き物も活発に動き回っています。すべての生き物の命の大切さについて考えてみてください。先週の木曜日の朝、門のところで挨拶をしていたら、ダンゴムシをたくさん連れてきてくれた人がいます。大切に飼い、観察をした後は、もと居たところや戸三小の花壇や屋上に放してあげましょう。ずっと飼いつけるのも、もちろん良いことです。4年生はやはり木曜日に「神田川ファンクラブ」の活動でエビを獲ってきました。5年生は、去年獲ってきたエビが増えて100匹くらいになっています。3年生は、蚕を飼い始めました。どれも大切な命だと思います。いろいろな発見をしながら生き物を大切に育て、生き物と友達になれるといいなと思います。

挨拶や言葉遣いにも気を付けましょう。汚い言葉を使わないのはもちろんですが、その人にとって、あまり言われたくない言葉というのがあります。「嫌だな。」と思っているかどうかに気付くことは難しいのかもしれませんが、少なくとも「あまり好きではない言葉だよ。」と言われたら、言わないように心掛けなくてははいけないと思います。言わないように努力しましょう。